

意外に知らない、減量の真実

「カラダいきいき術」の記事を読んで痩せたい！と思った
そこのあなた！！健康的に痩せる為にはまずは真実を知ることが大切です。

まずは、右のクイズからチャレンジしてみましょう♪

クイズです！！

問1 運動すれば痩せられる

問2 野菜だけ食べていれば痩せられる

問3 ご飯を減らせれば痩せられる

問1の答え



**運動と食事 一緒に
取り組むのがおすすめ**

体重の増減は、食べ物や飲み物からの**摂取エネルギー**とからだを動かして使われる**消費エネルギー**のどちらが多いかで決まります。

食事からの摂取エネルギーは、運動で使う消費エネルギーではなかなか消費することが出来ません。減量したければ**食事の見直しは不可欠**なのです。



問2の答え



**減量には栄養の
バランスも重要**

確かに、カロリーの低い野菜だけを食べていれば一時的に痩せます。しかし、**特定の食べ物「だけ」では栄養バランスが偏り、体に必要な栄養素が不足**してしまうことになり、体にダメージを与えます。たとえ痩せたとしても**筋肉が減り、リバウンドしやすくなったり、体調を崩したり、イライラにも繋がります。**

年齢 (歳)	1日の推定エネルギー必要量(kcal) 身体活動レベルを低いとした時※		1日のご飯の量 (g)	
	男性	女性	男性	女性
18～29	2,300	1,650	660	400
30～49	2,300	1,750	660	440
50～69	2,100	1,650	580	400
70～	1,850	1,500	480	340

参照：日本人の食事摂取基準 2015 年度版

※ 1日の推定エネルギー必要量は「生活の大部分が座位」の方の目安です。ご自身の活動量で調整してください

問3の答え



**ご飯の見直しの前に
間食の見直しを**

減量の為に食事を減らす人は多いですが、実は間食が問題だったという方も多くいます。間食に含まれるカロリーは想像以上に高いもの。**ご飯を減らして間食を食べていると本末転倒**になってしまいます。



減量するならおさえておきたい「バランスの良い食事」

バランスの良い食事とは、主食・主菜・副菜の3つが揃ったものの事。まずは3つのお皿を揃える所から始めてみましょう！

主菜

魚・肉・豆腐・乳・卵などたんぱく質や脂質を含むおかずの事。

1食の目安は手のひらと覚えよう

主菜 アジのケチャップ焼き

副菜 添え野菜 (アスパラ・新玉ねぎ)

副菜

野菜・豆(大豆を除く)・きのこ・海藻などビタミン、ミネラルを含むおかずの事。主菜の量の2倍と覚えよう。

具だくさんにすることで副菜代わりに！
また、汁物をプラスすることで満腹感を助けてくれる。

主食

ご飯・麺・パンなど主に炭水化物を含むもの。

※写真のご飯：150g

主食

副菜 春きゃべつのピーナッツ和え

子ども達にとって食事は体を作る材料となる大切なもの。極端に減らすと、身体活動を増やすようにしましょう。

AR マークが付いた部分に、無料アプリ「COCOAR2」を使ってスマホをかざすと動画で詳しい説明がご覧いただけます！！



COCOAR2

ダウンロードはこちらから!!
または「COCOAR2」を検索してください。



【アジのケチャップ焼き】

アジ 160g ■付け合せ
塩こしょう 少量 新玉ねぎ 50g
★ピザ用チーズ 30g アスパラ 1本
★トマトケチャップ 大3
お好みでハーブなど



【春きゃべつのピーナッツ和え】

きゃべつ 150g ★ピーナッツ 小2
にんじん 20g ★めんつゆ 大1・1/2
塩 少量 ★酢 大1/2